デジタルアーキビスト養成講座2017 アーカイブづくりのQ&A 信州デジタルコモンズのプラン

県立長野図書館共催「信州発 これからの図書館フォーラム」 アーバンデータチャレンジ 2017長野拠点イベント ②まちなかキャンパスうえだ

2017年9月18日

前川道博 長野大学企業情報学部

懇親会のご案内 9/18(月)



講座当日9/18 参加希望者を 確認します。

そばがきの手作り 賞味も楽しみます。

マップはこちら

- ・蕎麦処 琴笙庵(きんしょうあん)
 - 上田市大手1-8-18
 - TEL 0268-27-3002

準DA試験が終わったら...

まちなかキャンパスから徒歩5分

上田駅まで徒歩7分

長野県魅力発信ブログで紹介されています

本日 講座(9/18)のプログラム

- ・講座「アーカイブづくりのQ&A」 14:00~16:30
 - デジタルアーキビストの役割 久世均
 - DA講座の復習 久世均
 - (休憩をはさみ)
 - 「信州デジタルコモンズ」のプラン 前川道博
 - 「未来の信州学」にアーカイブを活かす 市川正夫
 - 図書館と地域のアーカイブ (自由討論)
 - 今後に向けてのアドバイス 久世均
 - アーカイブづくりのQ&A
- ・準デジタルアーキビスト認定試験 16:45~17:45
- ・懇親会(会場:琴笙庵) 18:00~

アーカイブ実習講座2 (9/10) の記録

アーキビスト養成講座の記録 9/10現地実習を動画で掲載

https://www.mmdb.net/da2017/

DA講座2017: 第4回実習(1)現地実習

まちなかキャンパス市民向け講座(企画: 長野大学) 県立長野図書館共催「信州発 これからの図書館フォーラム」 アーバンデータチャレンジ 2017長野拠点イベント



新聞記事アーカイブ実習サイト (by **カン**プロ)

https://www.mmdb.net/sdc/dc17/

信州デジタルアーカイブ『新聞記事史料編』

信州(長野県)の近現代の社会や人々の意識はどのようなものであったのか、何があったのか、どのようなことが話題になっていたのかなどを古い新聞記事等からビックアップし、それら(記事画像+メタデータ)をアーカイブ化することにより、当時を「現前化」させる地域学習の教材とします。

今回は、鹿教湯温泉斎藤ホテルの土蔵に残っていた古い新聞を対象にデジタルアーキビスト養成 講座受講生の実習課題として当該アーカイブの協働的構築を試み、今後のアーキビスト養成、信州 デジタルコモンズのアーカイブサイト運営に活かしていきます。

- 写真のアップロードはこちら
- アップロードした画像の閲覧はこちら
- アップロードした画像の目録はこちら

県立長野図書館共催「信州発 これからの図書館フォーラム」 アーバンデータチャレンジ 2017長野拠点イベント

© デジタルアーキビスト養成講座2017

アーカイブサイト制作の継続的な支援

8/05実践講座1で利用いただいたPushCornユーザは継続的にご利用いただけます。 個人的な利用、図書館等の施設での利用ともにOKです。



サービス管理者:eメディア研究会(代表:前川道博) 市民参加型サービスmmdb.net 市民参加型サービスの利用実験のために必要とする利用者にサービス利用を提供しています。

PushCornトップページ

https://www.mmdb.net/da17??/pushcorn/

公開用のアーカイブサイト(複数サイト公開可能)

https://www.mmdb.net/usr/da17??/サイト名/

「新聞記事アーカイブ」の継続的な利用

9/10**実践講座2で利用いただいたアーカイブサービスは継続的にご利用いただけます。** 個人的な利用、図書館等の施設での利用ともにOKです。

信州デジタルアーカイブ『新聞記事史料編』

信州(長野県)の近現代の社会や人々の意識はどのようなものであったのか、何があったのか、どのようなことが話題になっていたのかなどを古い新聞記事等からピックアップし、それら《記事画像+メタデータ》をアーカイブ化することにより、当時を「現前化」させる地域学習の教材とします。

今回は、鹿牧ぶ鳥温泉斎藤ホテルの土蔵に残っていた古い新聞を対象にデジタルアーキビスト義成 講座受講生の実習課題といて当該アーカイブの協働的構築を試み、今後のアーキビスト義成、信州 デジタルコモンズのアーカイブサイト運営に活かしていきます。

- 写真のアップロードはこちら
- アップロードした画像の閲覧はこちら
- アップロードした画像の目録はこちら

県立長野図書館共催「信州発 これからの図書館フォーラム」 アーバンデータチャレンジ 2017長野拠点イベント

© デジタルアーキビスト養成講座2017

アーカイブ・トップページ

https://www.mmdb.net/sdc/da17/

試作版はカンプロ(中村完二郎)が本講座のために開発。

「信州デジタルコモンズ」構築に向けて、実用可能なサービスの開発を進めます。このサービスはそのたたき台として機能強化していく予定です。

アーバンデータチャレンジ2017 (長野ブロック)

- ●デジタル知識基盤社会において、資産を創造性にあふれた「これからの知る、学ぶ」のあり方を提案し、デジタルコモンズ(デジタル情報・マルチメディアを活用した地域情報の構築・活用基盤)を整え、地域の知識・データを共有・蓄積・活用していくこと、加えて、新しい生涯学習、学校教育、地域活動の方法・手法を構築していくことが課題である。
- ●デジタル情報と地域情報の現状では、聞いて体験する場の第一歩として自由に使える地域デジタル情報が少なく、オープンな地域情報制作や情報リテラシー向上においての人材育成、アーカイブ基盤も整っていないのが悩みである。
- ●これらの課題や悩みを解決・解消すべく、デジタルコモンズの実現に向けて踏み出したい。

「信州デジタルコモンズ」試作版の適用





独自サーバで 市町村や教育委員会などで独自にサービスを運用する



共同サーバで 当面は前川研究室/eメ ディア研究会が提供し地 域などで利用する

ネットワーク管理業者のサービスを利用者 が利用する形態もある

サーバの統廃合・分散、サービスやユーザの再編・移行などの対策は講じておく

「未来の信州学」講座実施の支援

支援方法1:講座開催

長野大学の出前講座

ご要望に応じご相談の上、出前講座を計画して実施

講師:前川道博(アーカイブ)、市川正夫(信州学)

地域・施設・学校等による企画講座

ご要望に応じ支援内容を調整して実施